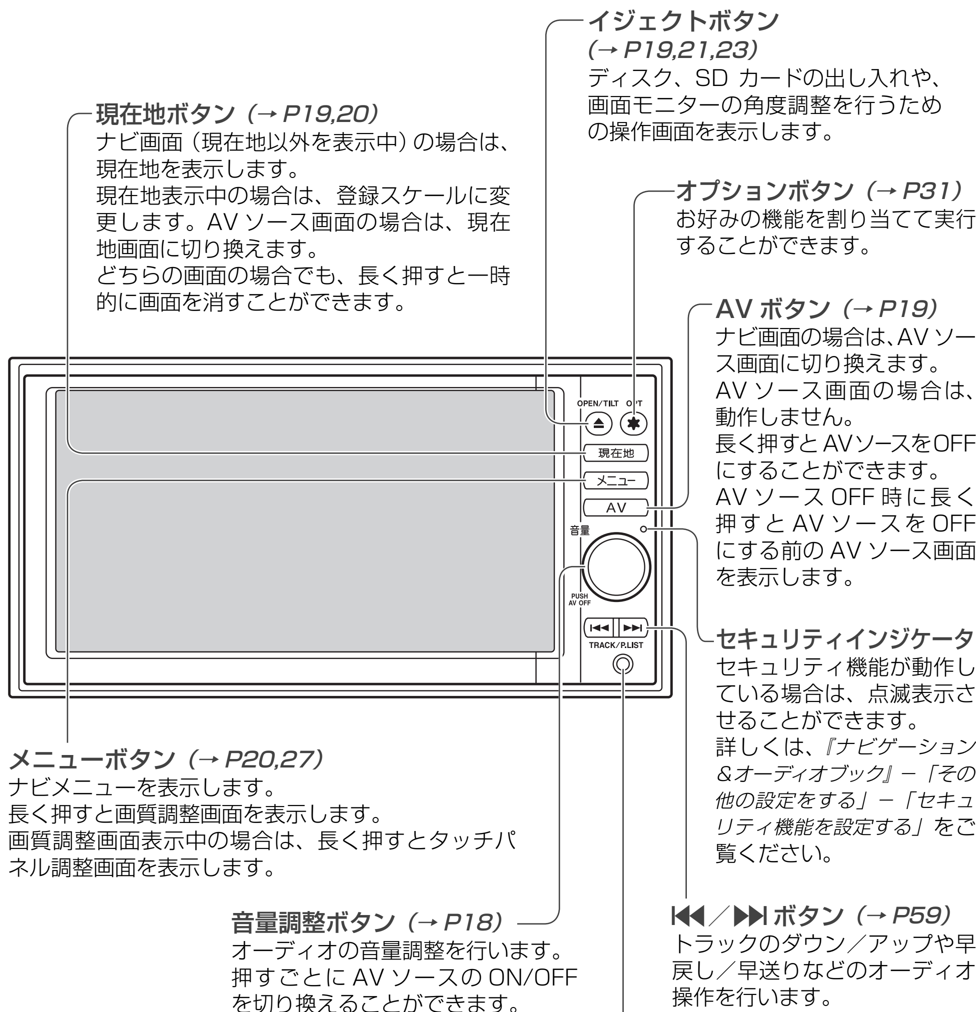
各部の名称とはたらき

ナビゲーション本体（画面モニターを閉じた状態）



イジェクトボタン
(→ P19,21,23)
ディスク、SD カードの出し入れや、画面モニターの角度調整を行うための操作画面を表示します。

現在地ボタン *(→ P19,20)*
ナビ画面（現在地以外を表示中）の場合は、現在地を表示します。
現在地表示中の場合は、登録スケールに変更します。AV ソース画面の場合は、現在地画面に切り換えます。
どちらの画面の場合でも、長く押すと一時的に画面を消すことができます。

オプションボタン *(→ P31)*
お好みの機能を割り当てて実行することができます。

AV ボタン *(→ P19)*
ナビ画面の場合は、AV ソース画面に切り換えます。
AV ソース画面の場合は、動作しません。
長く押すと AVソースをOFFにすることができます。
AV ソース OFF 時に長く押すと AV ソースを OFF にする前の AV ソース画面を表示します。

セキュリティインジケータ
セキュリティ機能が動作している場合は、点滅表示させることができます。
詳しくは、*『ナビゲーション&オーディオブック』−「その他の設定をする」−「セキュリティ機能を設定する」*をご覧ください。

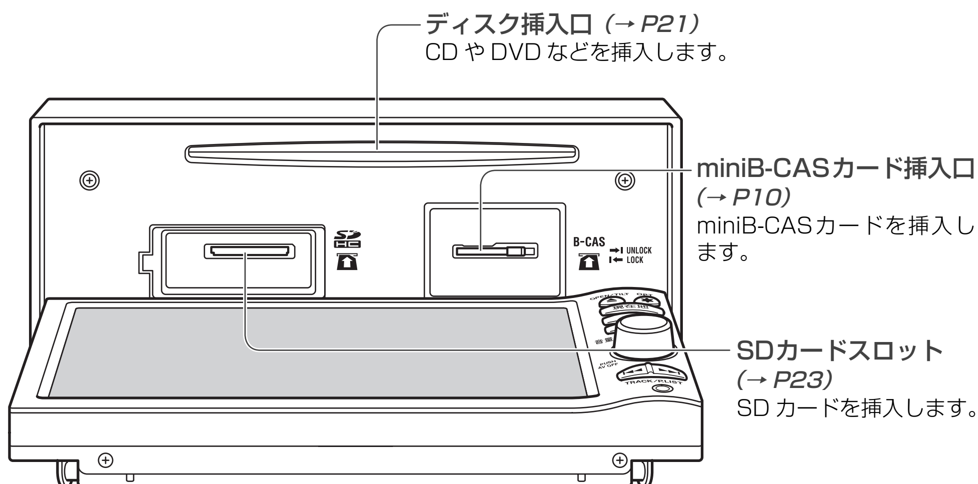
メニューボタン *(→ P20,27)*
ナビメニューを表示します。
長く押すと画質調整画面を表示します。
画質調整画面表示中の場合は、長く押すとタッチパネル調整画面を表示します。

音量調整ボタン *(→ P18)*
オーディオの音量調整を行います。
押すごとに AV ソースの ON/OFF を切り換えることができます。

⏮／⏭ ボタン *(→ P59)*
トラックのダウン／アップや早戻し／早送りなどのオーディオ操作を行います。

フロント AUX 入力端子 *(→ P51)*
ポータブルプレーヤーなどの外部機器を接続します。Φ 3.5mm ステレオミニプラグを挿入します。

ナビゲーション本体（画面モニターを開いた状態）

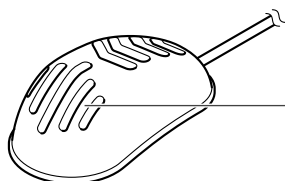


ディスク挿入口（→ P21）
CD や DVD などを挿入します。

miniB-CASカード挿入口（→ P10）
miniB-CASカードを挿入します。

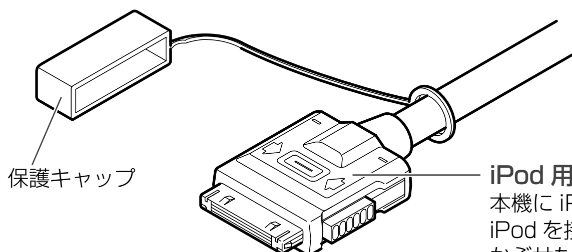
SDカードスロット（→ P23）
SD カードを挿入します。

ハンズフリー用マイク



ハンズフリー用マイク
本機に Bluetooth 機器を接続して、ハンズフリー通話を行う場合は、ハンズフリー用マイクに向かって話します。

iPod 用接続ケーブル



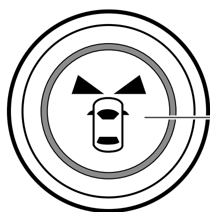
保護キャップ

iPod 用接続ケーブル
本機に iPod を接続する場合に使用します。
iPod を接続していないときは、保護キャップをかぶせた状態にしてください。


メモ

- 本機と接続することによって、iPod のバッテリーを充電することができます。

フロントサイドビューモニタースイッチ（装着車のみ）



フロントサイドビューモニタースイッチ
本機に別売のフロントサイドビューモニターを接続している場合は、停車中または低速走行中に押すとフロントサイドビューモニターの映像を表示します。

現在地画面のタッチキー

渋滞タッチキー *(→ P47,66)*
渋滞情報を取得していてルート案内中の場合は、渋滞情報を表示します。ルート案内中でない場合は、規制情報を表示します。
また、長くタッチすると通信機能を使って渋滞情報を取得します。ただし、あらかじめ通信設定や各種設定、ユーザー登録 *(→ P13)* などが必要です。



ビュータッチキー *(→ P41)*
地図の表示方法や向きを選んだり、一方通行のマークやロゴマークの表示・非表示を設定できます。
また地図上に表示される文字の拡大や地図スケールの登録なども行うことができます。

広域／詳細タッチキー
(→ P41)
地図の表示範囲をおおまかな表示で拡大（広域）したり、精密な表示で縮小（詳細）したりできます。

ユーザーアイコンタッチキー
パーソナライズ設定 *(→ P9)* で設定したユーザーアイコンを表示します。
タッチすると、パーソナライズ機能を利用できます。パーソナライズ機能について、詳しくは*『ナビゲーション&オーディオブック』－「パーソナライズ機能を利用する」*をご覧ください。

情報ウィンドウタッチキー
タッチするごとに現在地情報（市区町村名）とAV 情報（AV ソース名や再生中タイトル名など）を切り換えます。

音量を調整する

オーディオの音量調整方法を説明します。ナビゲーションの案内音量や電話の受話音量、着信音量、操作音の設定は『ナビゲーション&オーディオブック』-「ナビゲーションの音量を設定する」をご覧ください。



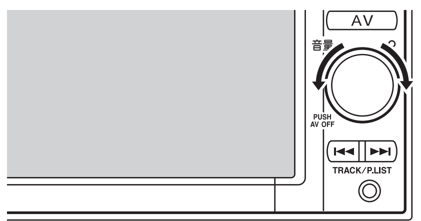
注意

- 車外の音が聞こえにくいと、交通事故の原因となります。安全運転をさまたげないように適度な音量でお使いください。

メモ

- ナビゲーションの案内音声が出力中の場合、音量の調整ができないことがあります。案内音声が出力されていない状態のときに操作してください。
- AV ソースごとの音量の差を調整することもできます。詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』ー「オーディオの設定をする」ー「ソースレベルアジャスター設定」をご覧ください。
- ナビゲーションの案内音声出力時や電話使用時などに、自動的にオーディオの音を消したり小さくしたりすることもできます。詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』ー「ナビゲーションの音量を設定する」ー「消音設定をする」をご覧ください。
- オプション設定（→ P31）で「MUTE を ON/OFF する」を割り当てている場合は、オプションボタンを押すごとにオーディオの音量を消したり元に戻したりできます。

1 音量調整ボタンを回す



右に回す	音量が大きくなります。
左に回す	音量が小さくなります。

画面の操作

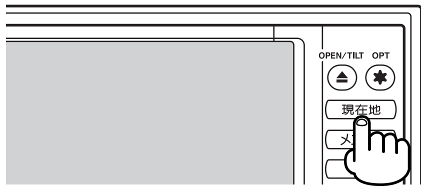
画面を切り換える

本機は、ナビゲーション画面とAVソース画面を切り換えることで、それぞれの機能を使うことができます。

1 現在地ボタンまたはAVボタンを押す

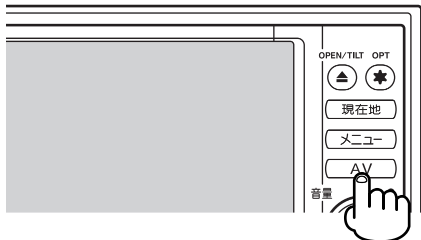
押すごとに、現在表示している画面に応じて以下のように切り換わります。

AVソース画面→ナビゲーション画面





ナビゲーション画面→AVソース画面



画面モニターの角度を調整する

画面モニターを見やすい角度に調整して記憶させることができます。

1 イジェクトボタンを押す



2 －または＋にタッチする



＋	画面モニターが一段階ずつ開きます。
－	画面モニターが一段階ずつ閉じます。

メモ

- 調整した画面モニターの角度は本機に記憶され、電源をOFF/ON（エンジンスイッチOFF/ON）しても自動的に調整した角度になります。別の角度にしたい場合は、再度調整してください。

注意

- 画面モニターの角度調整を手動または工具を使って無理に行わないでください。画面モニターに強い力が加わると故障することがあります。
- 画面モニターの角度調整をするときに、物を挟まないようにご注意ください。物が挟まってしまったときは、挟まった物を取り除いてから調整してください。



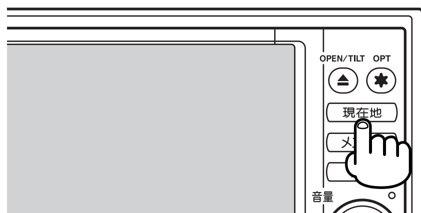
指のケガに注意

画面モニターの角度調整をするときは、指などを挟まれないようにご注意ください。特にお子様にはご注意ください。ケガの原因となることがあります。

画面を消す(ナビスタンバイ)

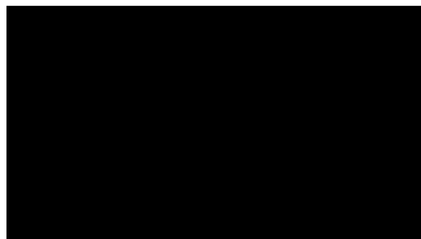
本機の画面がまぶしい場合など、一時的に画面を消す（黒い画面にする）ことができます。

1 現在地ボタンを長く押す



▼

一時的に画面が消えます。



 **メモ**

- ナビスタンバイは、電源を OFF/ON（エンジンスイッチ OFF/ON）しても解除されません。解除したい場合は、画面にタッチしてください。元の画面に戻ります。
- ナビスタンバイ中は、ナビゲーションの音声案内が出力されません。選択中の AV ソースは、音声のみ出力されます。
- カメラ機能動作時は、一時的にナビスタンバイが解除されます。ただし、カメラ地点によるフロントサイドビューモニターの自動表示の場合は解除されません。

画質を調整する

画面の種類ごとに明るさを調整して記憶させることができます。

1 画質を調整したい画面でメニューボタンを長く押す



2 お好みに合わせて設定する



黒の濃さ

□（白）	白の濃度が強くなります。
■（黒）	黒の濃度が強くなります。

コントラスト

低	白黒の差が小さくなります。
高	白黒の差が大きくなります。

明るさ

暗	暗くなります。
明	明るくなります。

色温度

■（赤）	暖色系が強くなります。
■（青）	寒色系が強くなります。

色の濃さ（映像系AVソース（SDを除く）またはカメラ映像のみ）

淡	薄くなります。
濃	濃くなります。

色合い（映像系AVソース（SDを除く）またはカメラ映像のみ）

■（赤）	赤くなります。
■（緑）	緑になります。

ディスクの出し入れ

注意

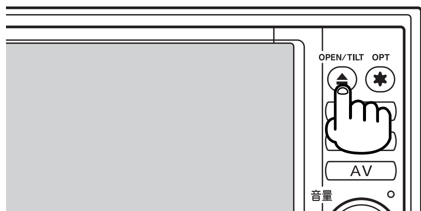
- 画面モニターの開閉を手動または工具を使って無理に行わないでください。画面モニターに強い力が加わると故障することがあります。
- 画面モニターの開閉をするときに、物を挟まないようにご注意ください。物が挟まってしまったときは、挟まった物を取り除いてから開閉してください。
- 8cm ディスクには対応しておりません。また、アダプターを装着した 8cm ディスクも絶対に使用しないでください。



画面モニターを開閉するときは、指などを挟まれないようにご注意ください。特にお子様にはご注意ください。ケガの原因となることがあります。

ディスクの入れかた

1 イジェクトボタンを押す



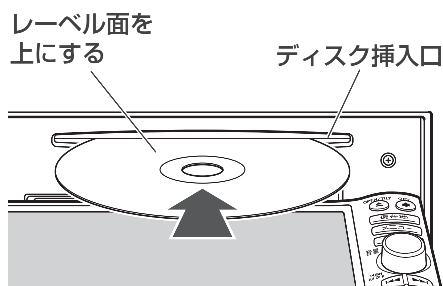
2 ディスク挿入 にタッチする



▼

画面モニターが開きます。

3 ディスクを差し込む



▼

ディスクを途中まで差し込むと自動的に引き込まれ、画面モニターが閉じます。

ディスクの取り出しかた

1 イジェクトボタンを押す

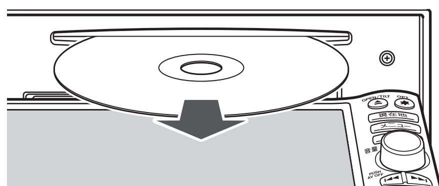


2 ディスクイジェクトにタッチする



▼

画面モニターが開き、ディスクが自動的に押し出されます。



メモ

- ディスクが途中まで押し出された状態でもう一度イジェクトボタンを押すと、ディスクが自動的に引き込まれ、画面モニターが閉じます。

3 ディスクを取り出し、イジェクトボタンを押す

▼

画面モニターが閉じます。

SDカードの出し入れ



- miniSD™ カード、microSD™ カードには、市販されている専用のアダプターが必要となります。
- パソコンリンクソフト「NAVI OFFICE」(→ P67)をご利用になる場合は、パソコンリンクソフト「NAVI OFFICE」用としての SD カードが必要です。同梱されている SD カードをお使いください。



- 本機で使用しているときに SD カードのデータが消失しても、消失したデータの保障についてはご容赦ください。
- 画面モニターの開閉を手動または工具を使って無理に行わないでください。画面モニターに強い力が加わると故障することがあります。
- 画面モニターの開閉をするときに、物を挟まないようにご注意ください。物が挟まってしまったときは、挟まった物を取り除いてから開閉してください。
- SD カードの出し入れを無理に行うと、本機や SD カードが破損する恐れがあります。ご注意ください。
- SD カードの挿入口には、SD カード以外のものを挿入しないでください。コインなどの金属物を挿入した場合、内部回路が破損し故障の原因となります。
- 安全のため、走行中は SD カードの出し入れはしないでください。



画面モニターを開閉するときは、指などを挟まれないようにご注意ください。特にお子様にはご注意ください。ケガの原因となることがあります。

SDカードの入れかた

1 イジェクトボタンを押す



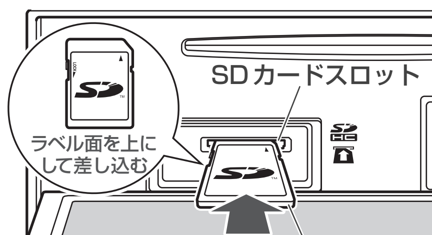
2 SDカード挿入 にタッチする



▼

画面モニターが開きます。

3 “カチッ” と音がするまで SD カードを差し込む





- 本機をご購入後はじめて SD カードを挿入すると、SD カード登録確認メッセージが表示されます。パソコンリンクソフト「NAVI OFFICE」用としてお使いになるSDカードの場合は はい にタッチしてください。それ以外の用途(例えば知人から一時的に借りた場合など)でお使いになる SD カードの場合は いいえ にタッチしてください。詳しくは、「パソコンリンクソフト」(→P67)をご覧ください。

次ページへつづく

4 イジェクトボタンを押す

▼

画面モニターが閉じます。

注意

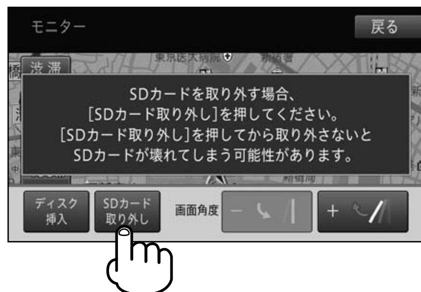
- SD カードが完全に挿入されていない状態でイジェクトボタンを押すと画面モニターを閉じることができません。また、その際に SD カードの正しい挿入を促すメッセージと音声が案内されます。確実に SD カードを挿入してからイジェクトボタンを押してください。

SDカードの取り出しかた

1 イジェクトボタンを押す



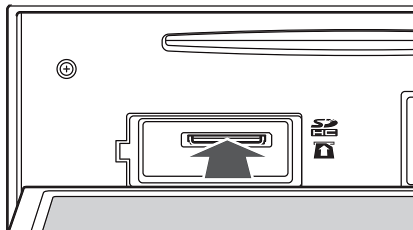
2 SD カード取り外しにタッチする



▼

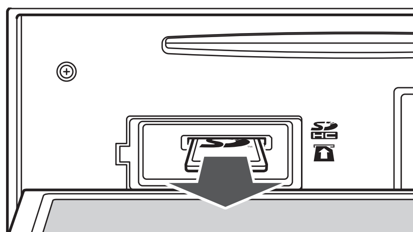
画面モニターが開きます。

3 “カチッ”と音がするまでSDカードを押し込んで離す



▼

SD カードが押し出されます。



4 SD カードをまっすぐ引き抜き、イジェクトボタンを押す

▼

画面モニターが閉じます。

注意

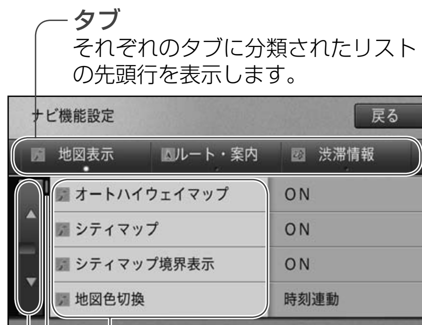
- SD カードを完全に取り出していない状態でイジェクトボタンを押さないでください。カードを破損させるおそれがあります。また、SD カードは中央部をゆっくりと押して、まっすぐ取り出してください。
- 取り出した SD カードは、専用ケースに入れるなどして、保管してください。また、誤ってお子様が飲み込むなどのことが無いように、保管場所にもご配慮ください。

リスト画面の操作

本機では、使っている機能に応じていろいろなリスト画面が表示されます。それぞれの使いかたを覚えておくと便利です。

基本的なリストの操作

タブ
それぞれのタブに分類されたリストの先頭行を表示します。



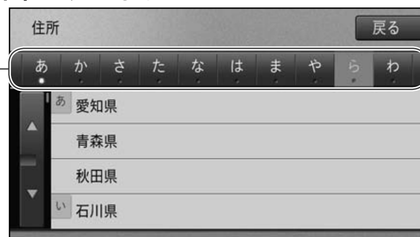
リスト項目
目的の項目を選んでタッチします。

リストバー
リスト項目量の目安とリストの現在位置を示します。

ページ送りタッチキー
タッチするとリストをページ送りします。

50 音タブ付きリストの操作

サイドマップなし



50 音タブ
選んだタブの先頭からリスト表示します。
（あ→か→さ→た→な）
同じタブに繰り返しタッチすると、音送りでリスト表示します。
（あ→い→う→え→お）

サイドマップあり



タブ送り
サイドマップが表示されている場合は、50 音タブが省略表示されます。タッチするごとに隠れている 50 音タブを表示します。

ポップアップメニューの操作



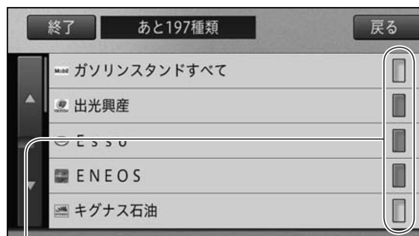
ポップアップメニュー
選んだ項目に選択肢がある場合に表示されます。

チェックタイプリストの操作



チェックマーク
タッチするとチェックマークが表示され、選択中であることを示します。もう一度タッチするとチェックマークが消え、選択が解除されます。

インジケーター付きリストの操作



インジケーター
タッチするとインジケーターが点灯し、選択中であることを示します。もう一度タッチするとインジケーターが消灯し、選択が解除されます。

各種メニューの表示

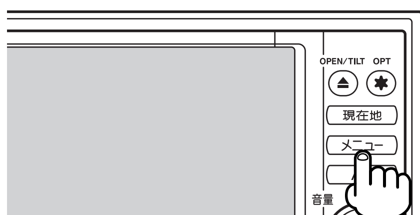
本機のいろいろな機能を使うには、各種メニュー画面を表示して操作します。
各メニューの操作について、詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』をご覧ください。

ナビメニューの表示

ナビゲーションに関するメニューを操作したいときは、ナビメニューを表示します。

1 ナビゲーション画面に切り換える（→ P19）

2 メニューボタンを押す



▼

ナビメニューが表示されます。



エコ運転診断	エコ運転度やエコスコア（エコ運転診断結果）の確認を行うメニューです。*（→ P27）*
目的地	目的地や場所を探すためのメニューです。*（→ P28）*
設定・編集	ナビゲーションやオーディオのさまざまな設定などを行うためのメニューです。*（→ P28）*
携帯電話	携帯電話を使うためのメニューです。*（→ P28）*
情報	渋滞情報や本機のシステム情報など、各種情報に関するメニューです。*（→ P29）*
ルート編集	案内中ルートの編集に関するメニューです。
ルート消去	案内中のルートを消去（中止）します。

エコ運転診断メニュー



エコスコア	現在地画面にエコスコアを表示します。
エコ運転度	現在地画面にエコ運転度を表示します。
エコプライズ	エコプライズのサムネイル画面を表示します。
燃費設定	エコルート表示の計測の基準となる燃費設定を行います。
エコ表示設定	タッチするごとに、現在地画面でのエコ表示をON/OFFします。

目的地メニュー



自宅	自宅を目的地に設定します。自宅が登録されていない場合は自宅登録画面になります。
電話番号	電話番号を入力して場所を探します。
住所	住所を入力して場所を探します。
登録地	登録してある場所から探します。
名称	名称を入力して場所を探します。
ジャンル	ジャンルを指定して場所を探します。
周辺施設	自車またはルート周辺の施設を探します。
検索履歴	今までに探した場所の履歴から探します。
通信コンテンツ	通信を利用して、取得したガソリンスタンドの価格情報、駐車場の満車・空車情報を探します。
マップコード	目的地のマップコードを入力して場所を探します。

 **メモ**

- 通信機能をお使いになる場合は、あらかじめBluetooth 機器の接続が必要です。詳しくは*『ナビゲーション&オーディオブック』*–*「通信設定をする」*をご覧ください。

設定・編集メニュー



ナビデータ編集	登録地や走行軌跡など、本機のデータの編集や消去を行います。
ナビ機能設定	ナビゲーション機能の設定を行います。
イージーセットアップ	画面の案内に従って、本機の基本設定を行います。
オーディオ設定	オーディオ機能の設定を行います。
ソース別設定	各 AV ソース別に機能を設定します。
システム設定	セキュリティやカメラ、オプションボタン、Bluetooth 設定、設定の初期化を行います。
リアルタイムプローブ設定	リアルタイムプローブを利用するための初期登録や情報送受信などの設定を行います。
調整補正	ナビゲーションの音量の調整や、自車位置の修正などを行います。
車両情報設定	車両情報の設定を行います。

携帯電話メニュー



各種メニューの表示

ダイヤル発信	電話番号を入力して電話をかけます。
メモリダイヤル	メモリダイヤルデータを利用して電話をかけます。
発着信履歴	発着信の履歴を利用して電話をかけます。
リダイヤル	リダイヤル機能を利用して電話をかけます。
編集・消去	携帯電話データの編集·消去を行うことができます。

情報メニュー



渋滞情報	渋滞情報の確認や取得ができます。
データバージョン表示	本機に収録された地図データと検索データのバージョンを確認できます。
画像表示	SD カードに保存された画像を表示できます。
システム情報	センサー学習の状況や本機に接続された機器の情報を確認できます。
天気予報	天気予報データを取得します。
ETC 利用履歴	本機に別売の ETC 車載器を接続したときに表示され、ETC カードが挿入されていると、ETC の利用履歴を確認できます。

オーディオ設定メニューの表示

オーディオに関するメニューを操作したいときは、オーディオ設定メニューを表示します。

1 メニューボタンを押す



2 設定・編集 にタッチする



3 オーディオ設定 にタッチする

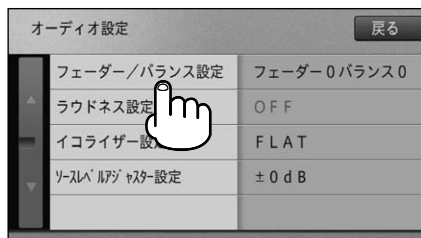


次ページへつづく

各種メニューの表示

▼

オーディオ設定メニューが表示されます。



フェーダー／バランス設定	前後左右の音量バランスを設定します。
ラウドネス設定	小さな音量で聴いているときに、低・高音の不足感を補正し、メリハリのある音に設定します。
イコライザー設定	あらかじめ用意された音響調整値（イコライザーカーブ）を使用したり、お好みで調整値を変更します。
ソースレベルアジャスター設定	AV ソースを切り換えた際に、音量の大きさに違いが出ないよう、FM の音量を基準にして各 AV ソースの音量の差をそろえるよう設定します。

ショートカットメニューの表示

ナビでよく使う機能を集めたメニューがショートカットメニューです。ショートカットメニューは、表示している画面の状態によって内容が異なります。

1 地図をスクロールまたは場所を探す



▼

スクロールした場所でのショートカットメニュー



ここを登録する	スクロール位置を本機に登録します。
周辺施設を探す	ガソリンスタンドや駅など探したい施設を、スクロール位置周辺から探します。
ここへ行く	スクロール位置までのルートを探索します。

検索した場所でのショートカットメニュー



情報	検索した場所の名称や住所、電話番号などの情報を表示します。
ここを登録する	検索した場所を本機に登録します。
周辺施設を探す	ガソリンスタンドや駅など探したい施設を検索した場所周辺から探します。
ここへ行く	検索した場所までのルートを探索します。

メモ

- 場所を検索したあとに地図をスクロールさせると 検索地点に戻る が表示されます。タッチすると、スクロールする前の地点に戻ります。

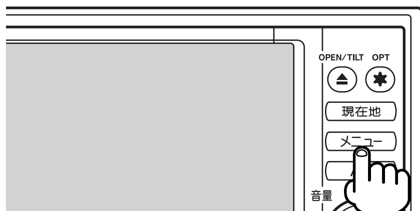
オプションボタンの操作

サイドブラインドモニターを接続していない場合、オプションボタン（→ P15）には、あらかじめよく使う機能などをお好みに合わせて設定しておくことで、かんたんな操作で実行させることができます。

オプション設定をする

1 ナビゲーション画面に切り換える（→ P19）

2 メニューボタンを押す



3 設定・編集 にタッチする



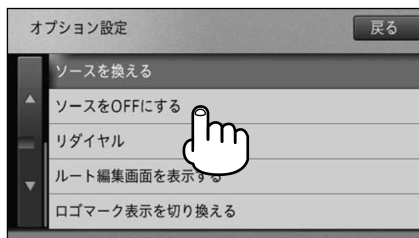
4 システム設定 にタッチする



5 オプション設定 にタッチする



6 割り当てたい機能を選んでタッチする



オプションボタンに設定できる項目

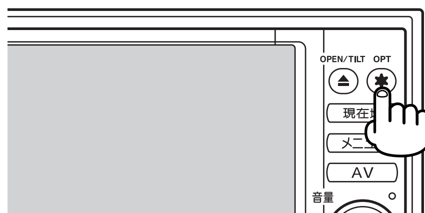
機能	動作内容
TV にする	TV ソースを ON にします。
VICS 図形情報画面を表示する	VICS 図形情報画面を表示します。
MUTE を ON/OFF する	一時的にオーディオの音量を消したり（ON）、元に戻したり（OFF）します。
音量設定画面を表示する	音量設定画面を表示します。
自宅へ帰る	自宅までのルートを 1 本だけ探索します。
ソースを換える	AV ソースを順番に切り換えます。
ソースを OFF にする	AV ソースを OFF にします。
リダイヤル	直前にかけた相手へ電話をかけます。
ルート編集画面を表示する	ルート編集画面を表示します。
ロゴマーク表示を切り換える	ロゴマークの表示 / 非表示を切り換えます。


メモ

- 本機に別売のサイドブラインドモニターを接続していない場合は「ソースを換える」に設定されています。

オプションボタンを使う

1 設定した機能を実行したい場面でオプションボタンを押す



▼

オプションボタンに割り当てられた機能を実行します。

サイドブラインドモニターを使う場合

本機に別売のサイドブラインドモニターを接続し、サイドブラインドモニターを ON に設定した場合は、オプション設定に関わらず、オプションボタンを押すと、サイドブラインドモニター映像を表示します。
サイドブラインドモニターを OFF にすると、オプション設定で割り当てた機能を再び使うことができます。


メモ

- サイドブラインドモニター使用中の場合でも、オプション設定自体は行うことができます。
- 割り当てた機能が有効になるのはサイドブラインドモニターを OFF にした時点からとなります。
- サイドブラインドモニターの ON/OFF について、詳しくは『*ナビゲーション & オーディオブック*』－「*その他の設定をする*」－「*カメラの入力設定をする*」をご覧ください。

ワイプの操作

画面をタッチしたまま指を上下左右にスライドするだけでナビゲーションやオーディオの一部機能を操作することができます。

1 ワイプ反応エリアにタッチする

例：CD



ワイプ反応エリア

メモ

- ワイプ反応エリアは、表示された画面によって異なります。
- ワイプ反応エリア内であれば、画面のどこをタッチしてもワイプ操作を行えます。

▼

操作ガイドが表示されます。



操作ガイド

2 画面をタッチしたまま、実行したい機能の方向へ指をスライドして離す



▼



選んだ機能が拡大表示され、機能が動作します。

ワイプ操作が可能な画面と各操作内容は次ページを参照ください。

ワイプ操作一覧

	操作画面	動作
ナビゲーション	交差点案内図	➡ワイプ：交差点案内図の表示解除 ⬇ワイプ：次の案内地の表示
	渋滞考慮オートリルート	⬅ワイプ：元ルートで案内 ➡ワイプ：新ルートで案内
	通行止め考慮オートリルート	⬇ワイプ：通行止めを確認
オーディオ	交通情報	⬅ワイプ：1 620kHz 受信 ➡ワイプ：1 629kHz 受信 ⬆ワイプ：ミュート解除 ⬇ワイプ：ミュート
	ラジオ /TV	⬅ワイプ：チャンネルダウン ➡ワイプ：チャンネルアップ ⬆ワイプ：ミュート解除 ⬇ワイプ：ミュート
	DISC（CD、ROM）/Bluetooth Audio	⬅ワイプ：トラックダウン ➡ワイプ：トラックアップ ⬆ワイプ：ミュート解除 ⬇ワイプ：ミュート
	DISC（DVD-V、DVD-VR）	⬅ワイプ：チャプターダウン ➡ワイプ：チャプターアップ ⬆ワイプ：ミュート解除 ⬇ワイプ：ミュート
	SD/USB	⬅ワイプ：ファイルダウン ➡ワイプ：ファイルアップ ⬆ワイプ：ミュート解除 ⬇ワイプ：ミュート
	iPod	⬅ワイプ：チャプターまたはトラックダウン ➡ワイプ：チャプターまたはトラックアップ ⬆ワイプ：ミュート解除 ⬇ワイプ：ミュート
	VTR/ フロント AUX/AUX	⬆ワイプ：ミュート解除 ⬇ワイプ：ミュート
携帯電話	電話着信中	⬅ワイプ：電話を切る ➡ワイプ：電話に出る



メモ

- 電話機能をお使いになる場合は、あらかじめ、通信設定を行ってください。通信設定について、詳しくは*『ナビゲーション&オーディオブック』－「通信設定をする」*をご覧ください。